

平成28年度 第2回 周南市地域自立支援協議会

日時：平成29年3月16日 午後3時～4時30分

場所：周南市文化会館 地下展示室

定例協議会 次第

1. 議 事

(1) 各専門部会の事業報告について

・ 相談支援会議 [手島議長]

・ 地域生活部会 [服部部会長]

・ 就労部会 [住出部会長]

・ 教育部会 [吉永部会長]

(2) 障害者差別解消支援地域協議会について

(3) 周南市障害福祉計画について

(4) 施設入所支援と就労継続支援B型のサービスの組み合わせについて

(5) その他

平成28年度 周南市地域自立支援協議会 委員名簿

任期:平成26.6.1～平成29.5.31

所 属 等		氏 名	市要綱第3条 等の区分
1	周南市身体障害者団体連合会 会長	徳毛 裕之	障害者団体
2	周南市手をつなぐ育成会 会長	澤 重 敏 郎	障害者団体
3	周南さわやか家族会 会長	田 中 紘 子	障害者団体
4	徳山医師会 副会長	津 永 長 門	医療団体
5	山口県社会福祉士会 下松市・光市・周南市ブロック	岡 崎 裕 美	福祉団体
6	周南市障害者施設共同受注センター協議会 会長	通 山 賢 一	福祉団体
7	(福)鼓ヶ浦整肢学園 総合相談支援センター ぱれっと 所長	堀 江 秀 紀	福祉団体
8	民生委員児童委員協議会 理事	小林 三津子	福祉団体
9	周南市社会福祉協議会 本部業務課(ボランティア担当)	服 部 紘 之	ボランティア団体
10	徳山公共職業安定所 次長	横 川 将 治	行政機関
11	徳山総合支援学校 校長	浦 町 浩	学識経験者
12	徳山大学 福祉情報学部 准教授	小 林 武 生	学識経験者
13	公募委員	片 山 望 正	公 募
14	公募委員	佐 藤 和 子	公 募
15	公募委員	渡 辺 奈 津 子	公 募

相談支援会議		氏名	勤務先等
1	部会長	手島 みゆき	総合相談支援センター ばれっと
2		岸本 奈々江	総合相談支援センター ばれっと
3		小笠原 明美	総合相談支援センター ばれっと
4		大嶋 美智子	地域生活支援センター ウィング
5		岡村 浩二	相談支援センター しょうせい苑
6		中谷 千晶	相談支援センター しょうせい苑
7		西岡 繁樹	障害者就業・生活支援センター ワークス周南
8		末田 真由美	相談支援センター 拓未
9		片山 望正	周南相談支援センター
10		川崎 一成	相談支援センター かのがくえん
11		渡辺 恵	相談支援センター つくし園
12		磯地 美香	相談支援センター ビサイド
13		小島 千津子	相談支援センター ビサイド
14		久保 昌子	きかん車

地域生活		氏名	勤務先等
1	部会長	服部 恭弥	デイサービスセンターけあぼーと
2	副部会長	磯地 美香	相談支援センター ビサイド
3		藤井 修二	社団法人山口県宅地建物取引業協会周南支部
4		池田 光子	NPO法人徳山ボレボレくらぶ
5		貞久 俊子	
6		道元 博美	周南あけぼの園
7		岡村 恭子	NPO法人sapyuie
8		上田 静香	徳山静養院

兼相談支援会議

就労部会		氏名	勤務先等
1	部会長	住出 政虎	就労移行支援事業所 夢ワークあけぼの
2	副部会長	山口 玲子	徳山公共職業安定所
3		中本 勝吉	障害者就業・生活支援センター ワークス周南
4		西岡 洋	防長交通株式会社
5		通山 賢一	障害者施設共同受注センター協議会事務局 (就労継続支援事業所 セルフ周陽)
6		張替 博人	山口県立徳山総合支援学校
7		行田 眞季	山口県立周南総合支援学校
8		藤原 章雄	山口県立田布施総合支援学校
9		中村 知子	手をつなぐ育成会
10		松村 泰子	手をつなぐ育成会、知的障害者相談員
11		高井 宏子	徳山静養院
12		伊達 邦夫	要約筆記えんぴつ
13		河村 和彦	就労継続支援(A型)事業所 第一よるこび
14		山崎 尚隆	就労継続支援(B型)事業所 白鳩学園育成館

教育部会		氏名	勤務先等
1	部会長	吉永 裕子	山口県立周南総合支援学校
2	副部会長	松田 敏明	山口県立徳山総合支援学校
3		福田 康子	周南市教育委員会学校教育課
4		川崎 玲子	周南市保育幼稚園課
5		清水 淳子	徳山幼児ことばの教室
6		山下 さち子	鼓ヶ浦つばさ園
7		小笠原 明美	総合相談支援センターばれっと
8		末廣 祥子	共に生きる会
9		河村 奈菜	保護者

兼相談支援会議

相談支援会議	
今年度事業計画	
1. 相談支援体制の充実	
相談支援会議の開催（年9回）	
(1) 研修会の企画	
①周南ケアマネジメントスキルアップ研修会	
②身体・知的障害者相談員及び精神障害者家族会研修会	
③大人の発達障害セミナー（周南市基幹相談支援センター）	
(2) 地域課題の議論	
①事業所間の連携について考える	
②社会資源を整理する	
(3) 障害者の福祉を考える集い協力	
事業実績	
相談支援会議の開催（年9回）4/19、5/17、6/21、8/16、9/20、10/18、11/15、1/17、3/21(予定)	
(1) 研修会の企画	
①周南ケアマネジメントスキルアップ研修会：10/22 10:00～16:00学び・交流プラザで開催。県立広島大学の松宮透高先生を講師に招き、チームマネジメントについての講義。また自立支援協議会について市から説明。グループワークでは、現場レベルでの情報交換が活発に行われた。50名参加。	
②身体・知的障害者相談員及び精神障害者家族会研修会：6/22 10:00～12:00学び交流プラザで開催。障害者の就労支援について。相談員・家族会11名参加。	
③大人の発達障害セミナー（周南市基幹相談支援センター）：5/12、7/19、10/13、11/14、1/25、3/9 周南市文化会館にて開催し、毎回100名程度参加。テーマを「家族支援」「医療」「就労支援」「当事者のメッセージ」「関係機関の連携」とし、一般市民への啓発を行った。	
(2) 地域課題の議論	
①事業所間の連携について考える	
事業所見学及び交流会（来年度5月、7月、9月）を企画。	
②社会資源を整理する	
1月に放課後等デイサービス2ヶ所の見学を行った。児童通所事業所へのアンケートを元に、研修会（来年度5～6月）を企画。	

地域生活部会	
今年度事業計画	
1	サテライト研修の実施について
	・障害者に対する理解を深めるための、サテライト研修の実施を継続
2	住まいの確保サポートシステムづくり
	・継続的にサポートシステムについて周知をし続け、利用を促進していく。
3	「まっちょるよマップ」の更新・維持
	・新規店舗、閉店店舗を把握し、マップの更新を行う
	・まちあい徳山主催の「まちあるきツアー」とコラボし、実際にマップを使う体験をしよう。
	・チャレンジクラブ等の団体へ、活動後の店舗利用を勧めてみる。
4	障害者差別解消に関する取り組み
	・平成29年度から設置される、「障害者差別解消地域協議会」について、位置付けや果たす機能について協議・検討する。
事業報告	
1	サテライト研修会について
	○7月6日 民生委員児童委員協議会にて、サテライト研修について部会長・事務局説明
	○サテライト研修開催状況
	①平成28年7月14日（火） 岐山地区民生委員児童委員協議会 18名 「精神障害について」 講師：sapyuie 岡村 恭子 氏（地域生活部会 委員）
	②平成28年8月5日（金） 須金地区民生委員児童委員協議会 7名 「知的障害について」 講師：鹿野学園 境 重彦 氏
	③平成28年8月18日（木） 富田地区民生委員児童委員協議会 36名 「発達障害について」 講師：相談支援センタービサイド 磯地美香 氏（地域生活部会 委員）
	⇒今後も積極的にサテライト研修について呼びかけを行い、障害者理解の啓発に取り組んでいく。
2	住まいの確保サポートシステムづくり
	○賃貸住宅紹介依頼シートの活用について
	・活用実績が伸びない現状にあり、周知・理解について深める必要がある。宅建協会等の関係者へ研修等を実施することにより、理解を求めていく。→来年度実施に向け調整

3 「まっちよるよマップ」の更新・維持及び利活用
○更新・維持
・新規、閉店店舗を更新した、今年度版のマップが完成。
・来年度も引き続き更新作業を行う。
○利活用
・マップ活用に向けて、各団体にマップ掲載店舗の利用を呼びかけることとした。 まずは、チャレンジクラブ（事務局：社協）にマップ掲載店を利用していただく呼びかけを、4月16日のチャレンジクラブ開講式の際に告知することとした。
・まちあい徳山などの関係団体と連携した利活用の取組みについて、引き続き協議していくこととした。
4 障害者差別解消に関する取り組み
○障害者差別解消支援地域協議会の設置
・障害者差別解消法に規定される「障害者差別解消支援地域協議会」について、地域生活部会において、その果たす役割や協議・検討事項について協議した結果、その機能を「周南市地域自立支援協議会」に持たせて設置することが望ましいとの部会の意見を、定例協議会に提示することとした。 →定例協議会において、提案説明を行う。
・障害者差別解消支援地域協議会に関して、地域生活部会は「個別案件の協議・検討」、「差別解消に係る啓発及び周知・広報」などの具体的な事項を協議する役割を担うこととしたい。
⇒地域生活部会では、障害者差別解消に向けてどのような取り組みが出来るかを、今後の部会において協議・検討していくこととした。

就労部会	
今年度事業計画	
1	ひとりひとりに合った働き方を進める取組み
(1)	就労継続支援事業所に関する協議
	・部会内にワーキングチームを設置し協議する。
(2)	支援の窓口や制度を紹介するパンフレット
	・制度改正や年度更新等でのパンフレットの内容等の更新・周知
2	福祉的就労の底上げ（工賃引き上げの取組み）
(1)	障害者施設共同受注センター協議会での受注の拡大
事業報告	
1	ひとりひとりに合った働き方を進める取組み
(1)	就労継続支援事業所（A型）に関する協議
	・部会内に、ワーキング・チームを設置し、視察を1回、会議を1回開催した。
	・新庁舎カフェ・レストランでの障害者雇用創出に向けての方策について協議した。
(2)	支援の窓口や制度を紹介するパンフレット
	パンフレットの内容等を更新し、市ホームページに掲載し、周南圏域の総合支援学校、相談支援事業所、障害福祉サービス事業所等へメール送信した。
2	福祉的就労の底上げ（工賃引き上げの取組み）
(1)	障害者施設共同受注センター協議会での受注の拡大
	・周南市が障害者就労施設等から調達した物品等の実績 別添【平成28年度上半期】